



1. 古墳^{こふん}の周^{まわ}りには、土^{つち}で作^{つく}ったいろ
いろな形^{かたち}の物^{もの}を置^おきました。何^{なん}と
呼^よばれていますか？



にほんしょき
日本書紀(No.6)

ヒント



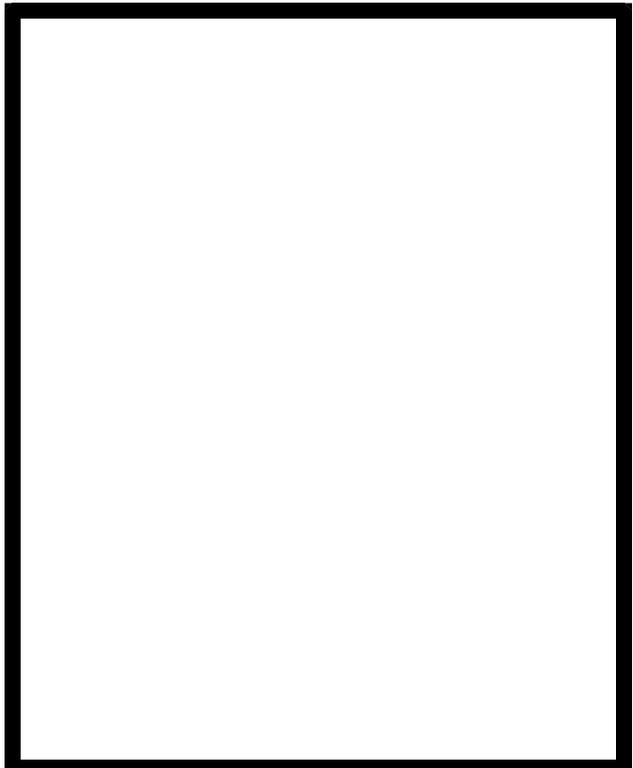
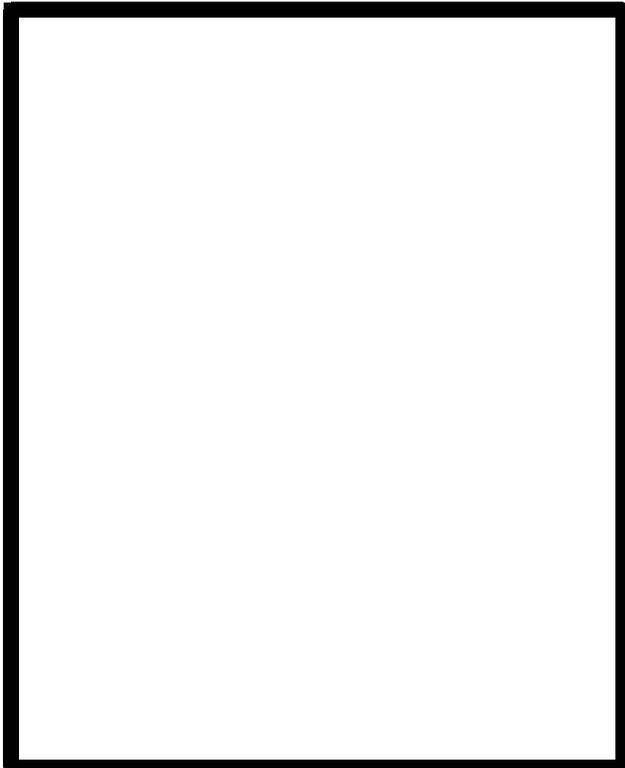
.....

2. 埴輪^{はにわ}にはいろい^{かたち}ろいろな形^{かたち}があります。実物^{じつぶつ}の絵^えを描^{えが}い
てみましょう。



No.43・45～47

ヒント



3. これらの埴輪。土でつくられていること以外に、同じ所があります。どこでしょうか？



かたち み まる かたち なに
形をよ〜く見てください！丸い形の何かがありませんか？

どうして
ひつよう
必要なのかな？



なまえ す あな い
名前を「透かし孔」と言います。

あな りゆう
この穴の理由は・・・

はにわ もと さまざま
① 埴輪の元になった様々なものを

だい き だい あな
のせる台（器台）に穴があったから

はにわ や とき
② 埴輪を焼く時に、

ひ
火がとおりやすいから

はこ とき べんり
③ 運ぶ時に便利だから

りゆう かんが
などの理由が考えられます。



きょうかしょ こふん み
教科書p.17「古墳づくりのようす」を見ると

はにわ しゅるい
① 埴輪にいくつかの種類があること

はにわ はこ
② 埴輪を運ぶようす

がよくわかります。

4. 筒の形の埴輪(円筒埴輪)のつくり方を観察して
 みましょう。



1コーナー「土で作る」No.4



パソコンの中に図録があるので探してみてください

①まず、.....を敷きます。

②.....をまきあげて筒の形にします。

③指で形を整えます。円筒埴輪(No.4)の中をよ〜く
 見てみてください。指の跡が!

～ヤマトタケルのお墓～

6コーナーには、能褒野王塚古墳の模型(No.44)

とろこで見つかった埴輪(No.43)を展示しています。

古墳の入口には「景行天皇皇

子日本武尊能褒野墓」と看板が

あります。「ヤマトタケル」の墓と考

えられているのです。



ヤマトタケルは「ノボノ」という地で亡くなったとさ

れ、この場所が田村町にある「能褒野王塚古墳」と

考えられている、というわけです。



ヤマトタケルについては、教科書p.19を見てみましょう。